



---

## 端末依存の事象解消方法 Google Chrome版

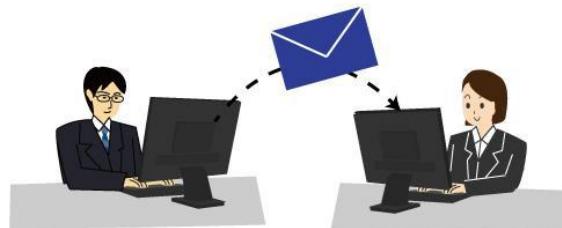


# はじめに

本ドキュメントは、端末に依存した問題が発生した際に確認していただきたい  
基本的な設定を記載したドキュメントです。

本ドキュメントで解説した事象解消方法は、常に全ての対応を行う必要はございません。  
順次対応を行っていただき、対応毎に問題の解消を確認いただければと願います。

本ドキュメントに記載されている事象解消方法はブラウザや端末の設定変更の内容となります。  
そのためeセールスマネージャー以外のご利用に影響が発生する可能性もございます。  
何らかの問題が発生した場合は、責任を負いかねますことをご了承ください。  
詳細は各ブラウザのヘルプをご確認いただければと存じます。



# 対応方法目次

- 対応(ア) eセールスマネージャーの再ログインを行います。
- 対応(イ) Google Chromeのキャッシュのクリア、及びcookieの削除を行います。
- 対応(ウ) 拡大率の設定を確認してください。
- 対応(エ) eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」
- 対応(オ) アンチウィルスソフトにより通信が遮断されていないかご確認ください。
- 対応(カ) ポップアップブロックの設定を確認してください。
- 対応(キ) プロキシサーバを利用しているか確認してください。
- 対応(ク) 文字サイズを確認してください。
- 対応(ケ) 拡張機能をオフにしてください。
- 対応(コ) Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。



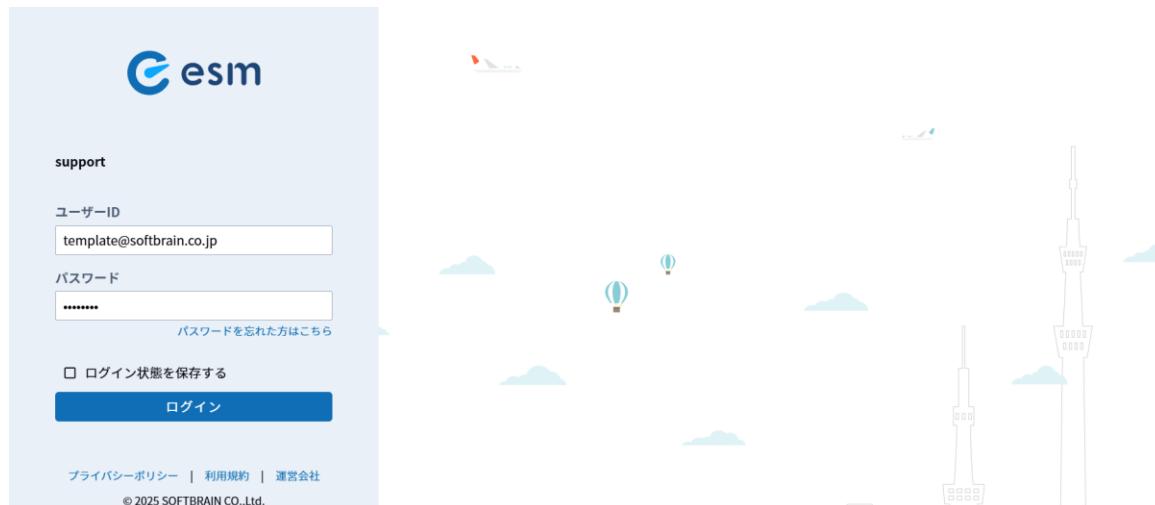
# 対応(ア) eセールスマネージャーの再ログインを行います。

## 【実行手順】

1. グローバルメニューの社員名を押下していただき、メニューからログアウトを押下します。



2. ログイン画面から再度ログインを行います。



# 対応(イ)

## Google Chromeのキャッシュのクリア、及びcookieの削除を行います。

### 【実行手順】

1. 画面右上の「設定」を選択してください。



2. 「設定」をクリックします。



# 対応(イ)

## Google Chromeのキャッシュのクリア、及びcookieの削除を行います。

3. 「プライバシーとセキュリティ」をクリックし、「閲覧データを削除」をクリックします。

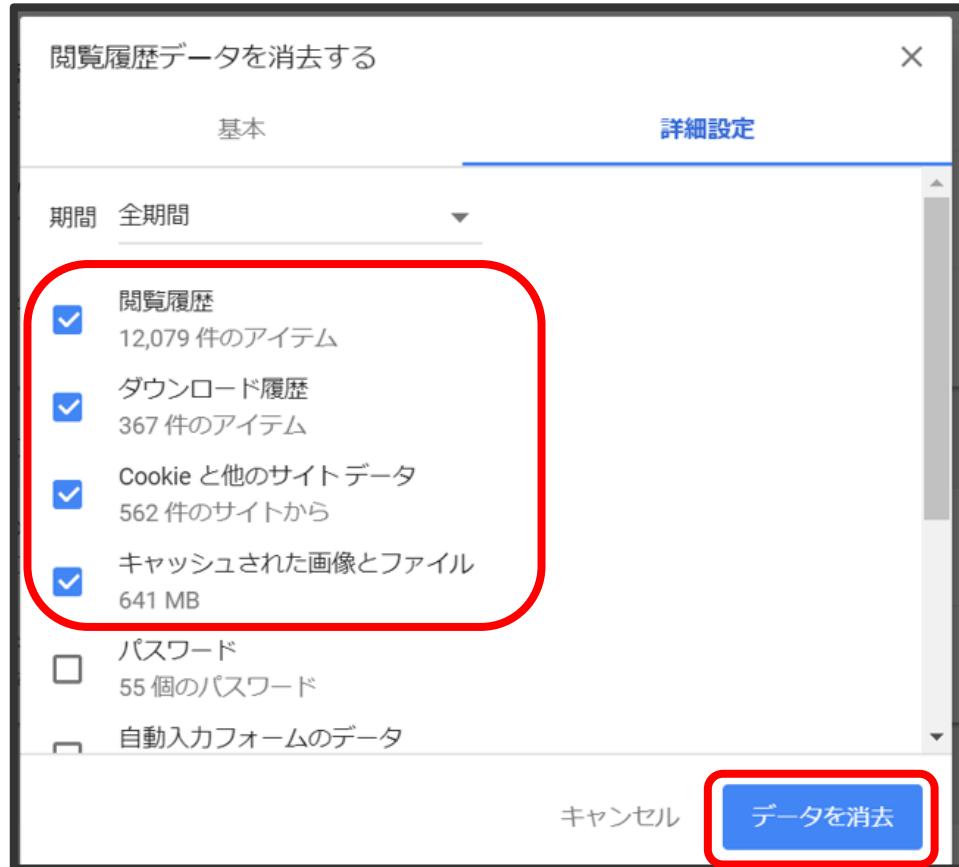


The screenshot shows the Google Chrome settings page. The left sidebar lists various settings categories: Google の設定, 自動入力とパスワード, プライバシーとセキュリティ (highlighted with a red box), パフォーマンス, デザイン, 検索エンジン, 既定のブラウザ, 起動時, 言語, ダウンロード, and ユーザー補助機能. The main content area shows a 'Safety Check' section with a message about the browser being managed by an organization, and a 'Privacy and security' section. The 'Privacy and security' section is also highlighted with a red box. Under this section, the 'Clear browsing data' option is selected, showing a sub-menu with 'Clear browsing data' (highlighted with a red box), 'Third-party cookies', 'Ad privacy', and 'Security'.

## 対応(イ)

Google Chromeのキャッシュのクリア、及びcookieの削除を行います。

4. 「詳細設定」より以下4つにチェックを入れて「データを消去」をクリックします。



# 対応(ウ) 拡大率の設定を確認してください。

画面右上の設定を選択し「ズーム」より100%であるかご確認ください。



# 対応(工) eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」

## 【実行手順】

1. デスクトップ下にある検索窓に「インターネット オプション」と入力し検索してください。  
その後、「インターネット オプション」をクリックしてください。



# 対応(工) eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」

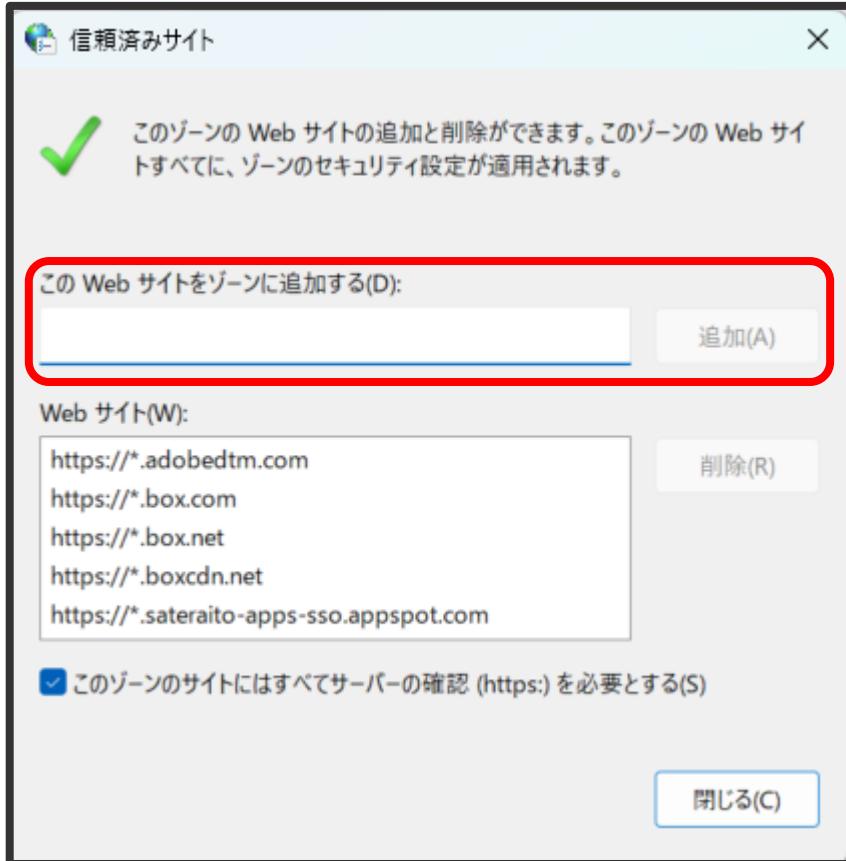
2.インターネットオプション画面にて「セキュリティタブ」を選択し、「信頼済みサイト」をクリックしてください。



## 対応(工)

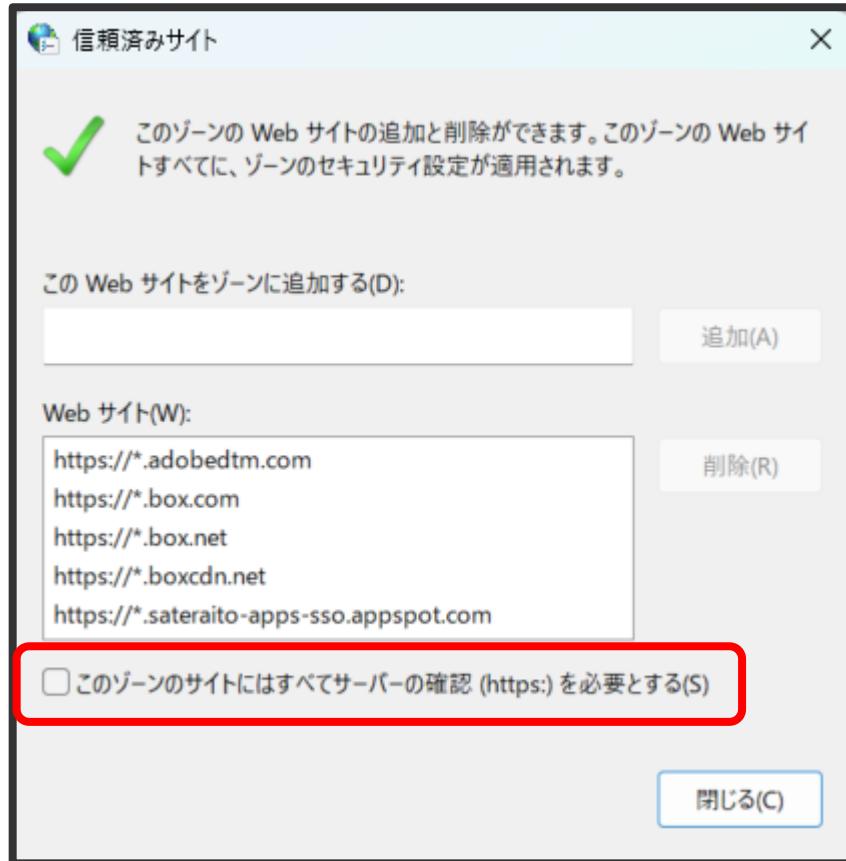
# eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」

3.eセールスマネージャーのアドレスを「次のWebサイトをゾーンに追加する」に入力後に追加ボタンをクリックしてください。



# 対応(工) eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」

4. 「このゾーンのサイトにはすべてのサーバーの確認を必要とする」のチェックを外し、閉じるボタンをクリックしてください。



対応(オ)

アンチウィルスソフトにより通信が遮断されていないかご確認ください。

アンチウィルスソフトにより、eセールスマネージャーの通信が阻害されることがあります。  
許可するURLやWEBフィルタの例外にeセールスマネージャーのURLを設定ください。

# 対応(力) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

## 【実行手順】

1.画面右上の「設定」を選択してください。



2.「設定」をクリックします。



# 対応(力) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

3. 「プライバシーとセキュリティ」をクリックします。次に「サイトの設定」をクリックします



設定

Google の設定

自動入力とパスワード

**プライバシーとセキュリティ** (Red box)

パフォーマンス

デザイン

検索エンジン

既定のブラウザ

起動時

言語

ダウンロード

ユーザー補助機能

システム

設定のリセット

拡張機能

Chromeについて

設定項目を検索

お使いのブラウザは組織によって管理されています

安全チェック

安全に関する推奨事項をご確認ください  
パスワード

安全チェックに移動

プライバシーとセキュリティ

閲覧履歴データを削除  
履歴、Cookie、キャッシュなどを削除します

サードパーティ Cookie  
シークレットモードでサードパーティのCookieがブロックされています

広告プライバシー  
ウェブサイトが広告表示に使用する情報をカスタマイズします

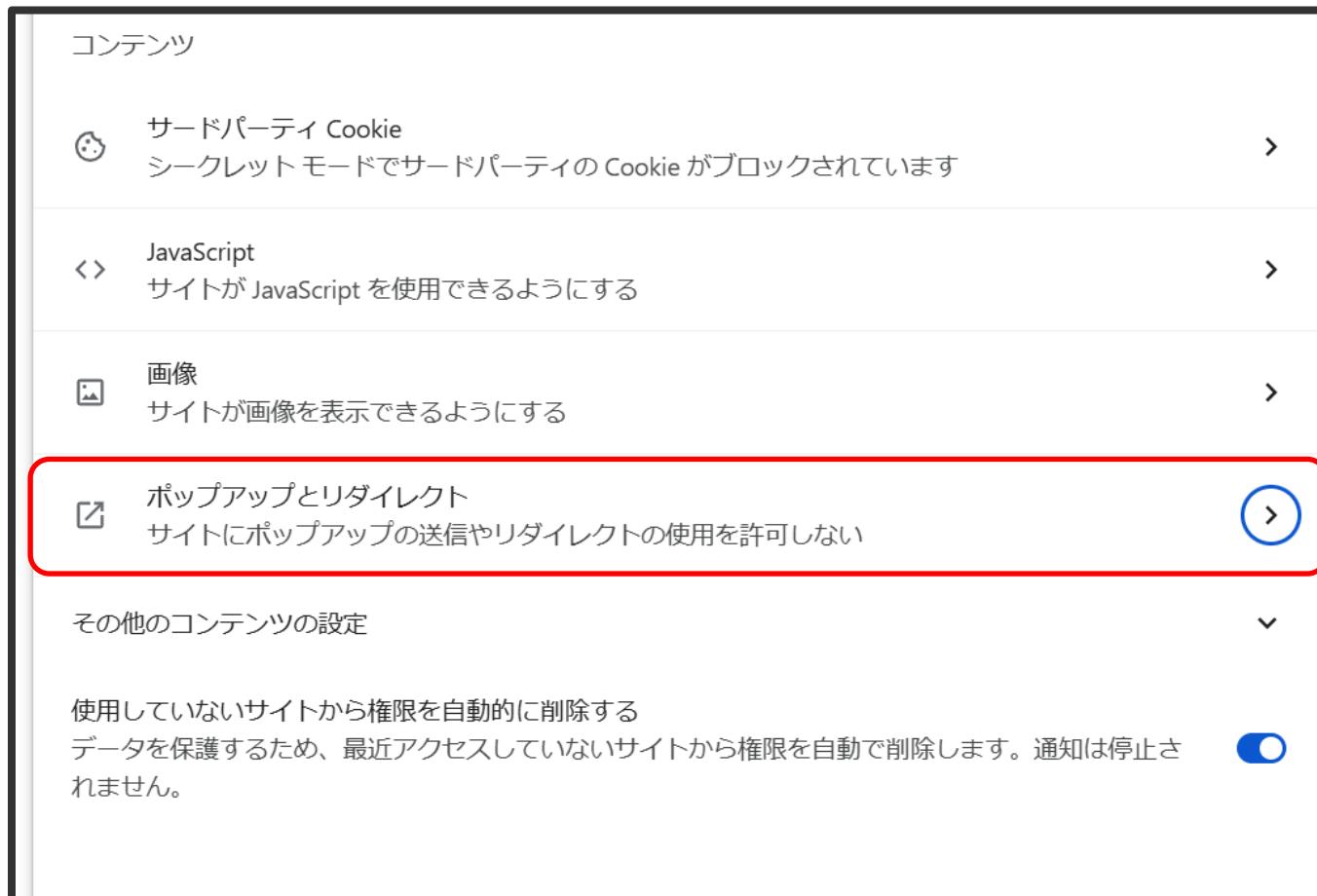
セキュリティ  
セーフブラウジング（危険なサイトからの保護機能）などのセキュリティ設定

**サイトの設定** (Red box)

サイトが使用、表示できる情報（位置情報、カメラ、ポップアップなど）を制御します

# 対応(力) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

4. スクロールして、「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



# 対応(力) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

5. 「デフォルトの動作」で「サイトにポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しない」が選択されている状態であれば、次に進みます。  
「サイトがポップアップを送信したりやリダイレクトを使用したりできるようにする」が選択されている場合は、ポップアップがブロックされないので、対応(力)の手順6、7のご確認は不要です。

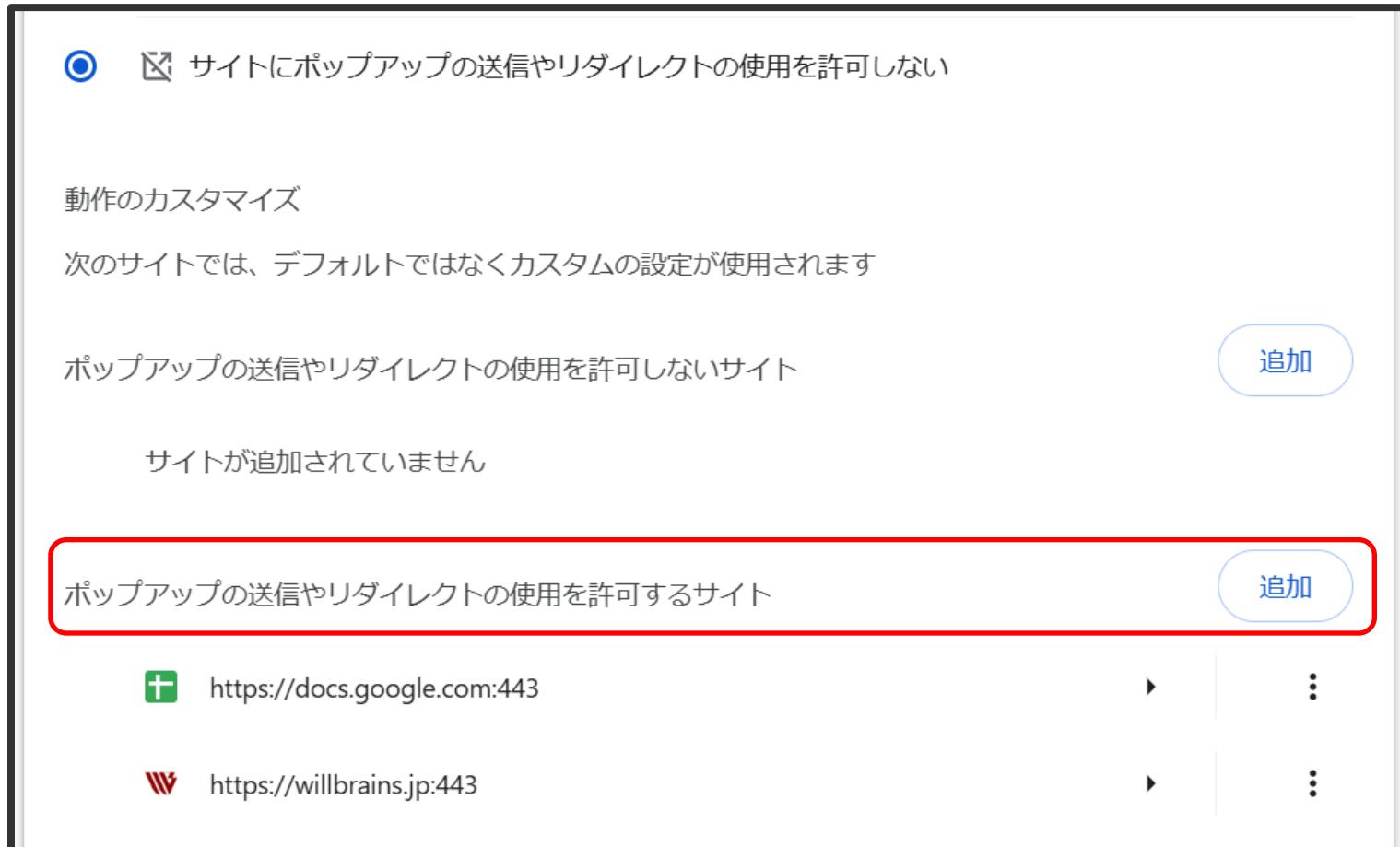
## デフォルトの動作

サイトにアクセスしたときにこの設定の動作を自動的に行います

- サイトがポップアップを送信したりリダイレクトを使用したりできるようにする
- サイトにポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しない

# 対応(力) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

6. 「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト」の「追加」をクリックします。



The screenshot shows a list of sites where pop-up blocked settings have been customized. A red box highlights the 'Add' button for sites where pop-up blocked is not allowed. Below this, another red box highlights the 'Add' button for sites where pop-up blocked is allowed.

○ ✎ サイトにポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しない

動作のカスタマイズ

次のサイトでは、デフォルトではなくカスタムの設定が使用されます

ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しないサイト 追加

サイトが追加されていません

ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト 追加

+ <https://docs.google.com:443> ⋮

W <https://willbrains.jp:443> ⋮

# 対応(力) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

7. 「サイトの追加」よりeセールスマネージャーのURLを入力して「追加」をクリックします。

サイトの追加

ウェブサイト

現在のシークレットモードセッションのみ

キャンセル 追加

# 対応(キ) プロキシサーバーを利用しているか確認してください。

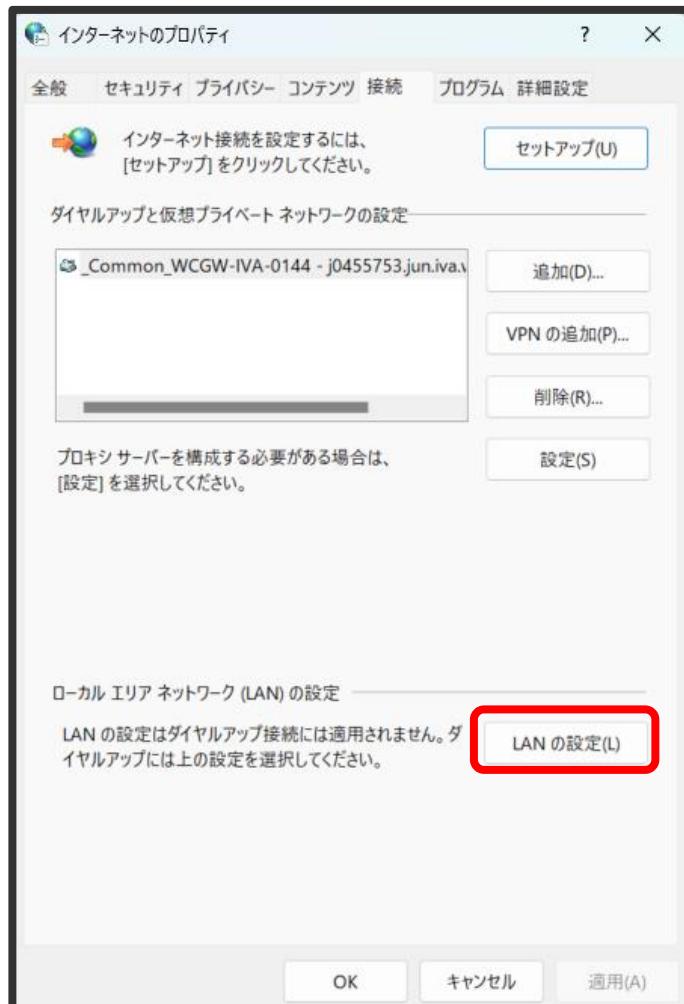
## 【実行手順】

1. デスクトップ下にある検索窓に「インターネット オプション」と入力し検索してください。  
その後、「インターネット オプション」をクリックしてください。



# 対応(キ) プロキシサーバーを利用しているか確認してください。

2.インターネットオプション画面にて接続タブを選択し、LANの設定ボタンをクリックしてください。

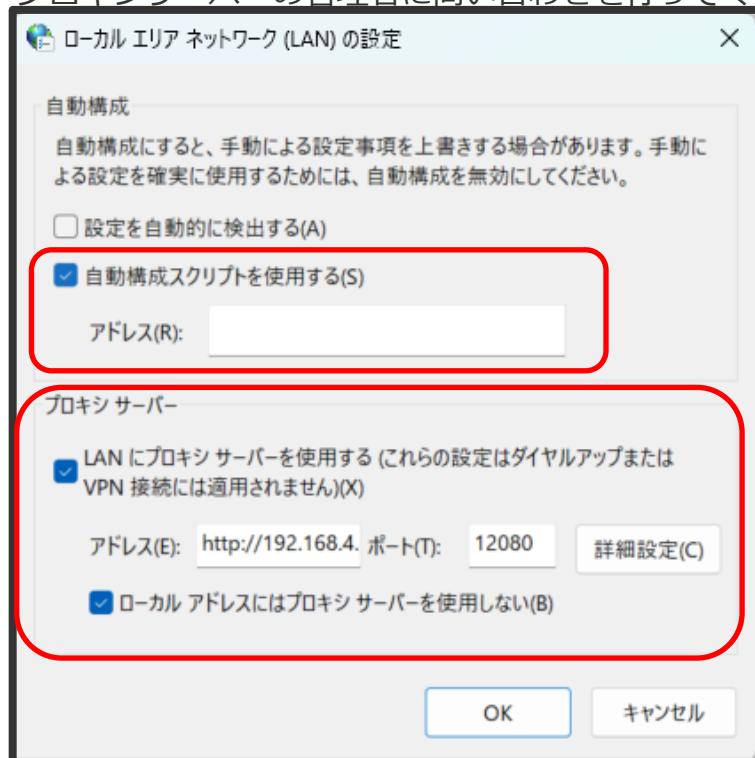


# 対応(キ) プロキシサーバーを利用しているか確認してください。

3. 「自動構成スクリプトを使用する」欄にチェックが入り「アドレス」が設定されている  
または  
「LANにプロキシサーバーを使用する」にチェックがついてアドレスやポートが設定されている

上記を確認してください。

プロキシサーバーの設定があった場合、プロキシサーバーの設定が解除可能であれば解除し事象が再現するか確認ください。  
事象が再現しなくなる場合は、プロキシサーバーの設定による問題となりますので  
プロキシサーバーの管理者に問い合わせを行ってください。



# 対応(ク) 文字サイズを確認してください。

## 【実行手順】

- 1.画面右上の「設定」を選択してください。



- 2.「設定」をクリックします。



# 対応(ク) 文字サイズを確認してください。

3. デザインをクリックし、「フォントサイズ」の「中(推奨)」を選択してください。



The screenshot shows the Google Chrome settings page. The left sidebar has a red box around the 'Design' option, which is currently selected. The main content area is titled 'Design' and contains several sections with checkboxes and dropdown menus. A red box highlights the 'Font Size' dropdown menu, which is set to '中 (推奨)' (Medium (Recommended)).

設定

Google の設定

自動入力とパスワード

プライバシーとセキュリティ

パフォーマンス

**デザイン**

検索エンジン

既定のブラウザ

起動時

言語

ダウンロード

ユーザー補助機能

システム

設定のリセット

拡張機能

Chromeについて

お使いのブラウザは組織によって管理されています

モード

ツールバーのカスタマイズ

モード

デバイス

ホームボタンを表示する  
停止中

ブックマークバーを表示する

ブックマークバーにタブグループを表示する

他のデバイスで作成した新しいタブグループをブックマークバーに自動的に固定する

サイドパネルの位置

右側に表示

タブ マウスオーバーのプレビュー カード

タブのプレビュー画像を表示する

タブのメモリ使用量を表示する

フォントサイズ

中 (推奨)

フォントをカスタマイズ

ページのズーム

100%

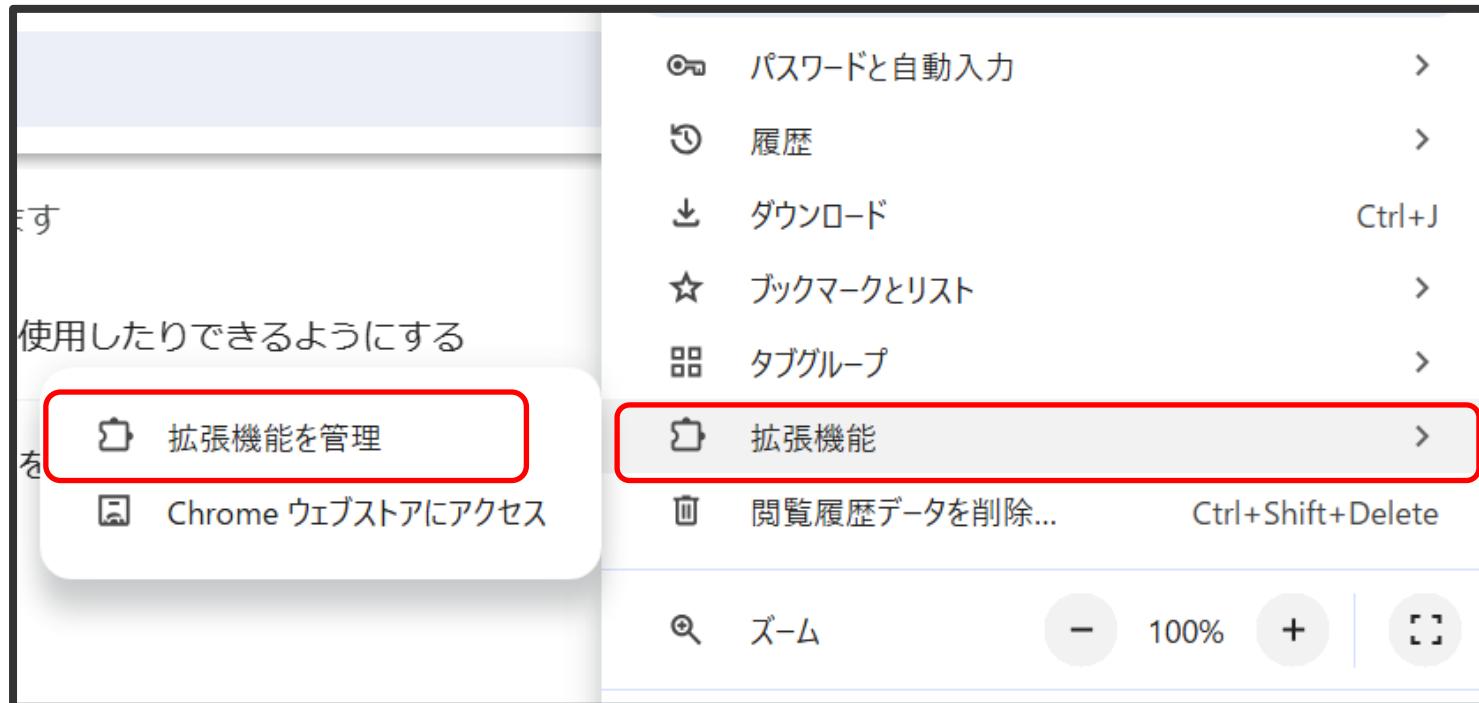
# 対応(ケ) 拡張機能をオフにしてください。

## 【実行手順】

- 1.画面右上の「設定」を選択してください。

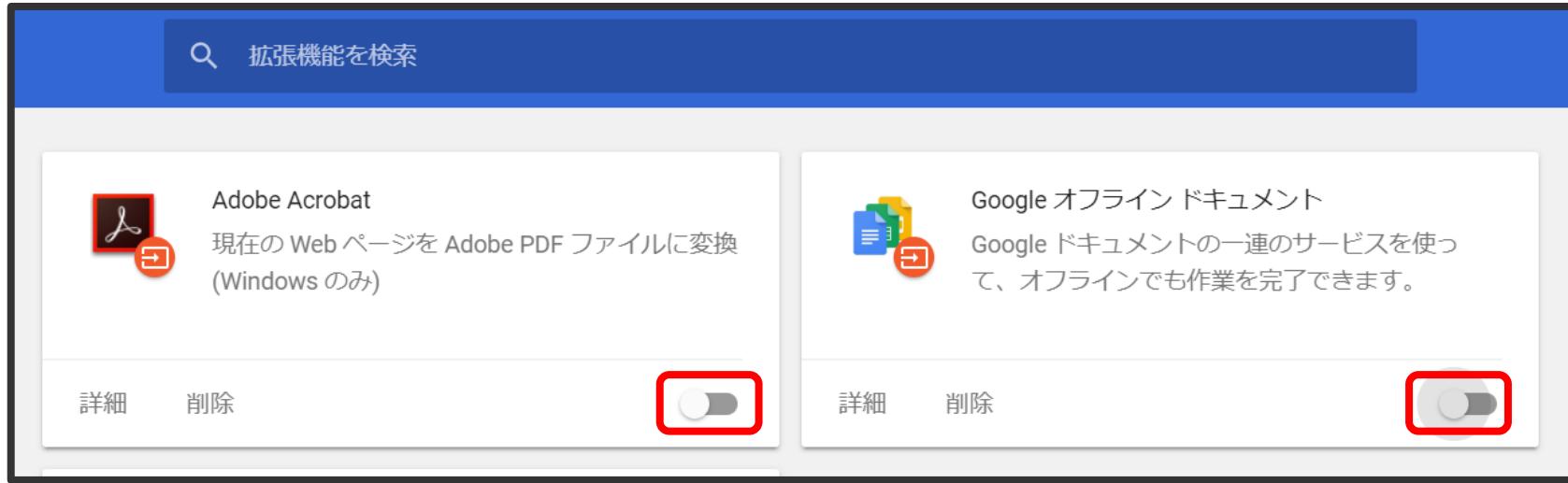


- 2.「拡張機能」をクリックし、出てきたポップアップから「拡張機能を管理」をクリックしてください。



# 対応(ケ) 拡張機能をオフにしてください。

3.表示された拡張機能をオフにします。

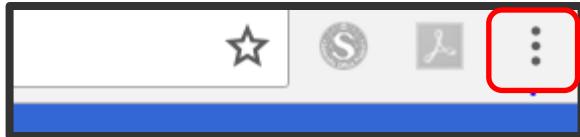


# 対応(コ)

## Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。

### 【実行手順】

1. 画面右上の「設定」を選択してください。



2. 「設定」をクリックします。



## 対応(コ)

Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。

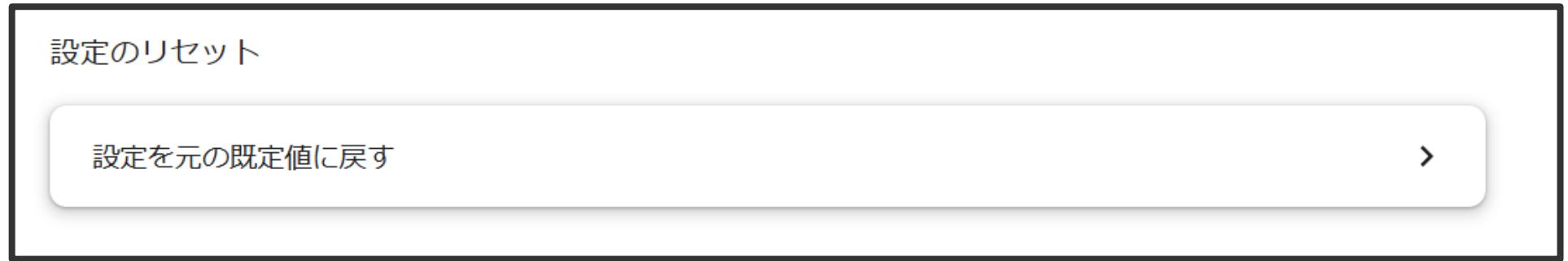
3.画面をスクロールし「設定のリセット」をクリックします。



## 対応(コ)

# Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。

4. 「設定をもとの規定値に戻す」をクリックします。



## 対応(コ)

# Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。

5. 「設定のリセット」画面より「リセット」をクリックして確定します。

